

H28

## アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	81 公共施設等の計画的な保全と効率的な維持管理				重要度	A		
番号・取組事業名	81001	公共施設等総合管理計画の推進	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31		
担当部署	030300	総務部 資産管理課	責任者	鬼澤 徹雄	担当者	資産管理担当		
取組年度	H28	～	H32					
効果	その他改善							
最終目標	<p>公共施設等の老朽化対策の推進により、「財政負担の軽減・平準化」及び「公共施設の最適な配置」を実現するため、その基本方針となる公共施設等総合管理計画を策定し、取組みを進める。</p> <p>なお、柏市が策定する公共施設等総合管理計画は、公共施設等の現況及び今後の見通しを明らかにした「施設白書編」と、公共施設等の再配置、維持、保全及び更新など管理に関する基本的な考え方をまとめた「基本方針編」で構成する。平成27年度に「施設白書編」を、平成28年度に「基本方針編」を策定する。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成28年度	実施	柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」を策定する。						
平成29年度	実施	柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」に基づく取組みを進める。						
平成30年度	実施	柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」に基づく取組みを進める。						
平成31年度	実施	柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」に基づく取組みを進める。						
平成32年度	完了	柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」に基づく取組みを進める。						
成果指標	指標名	公共施設等総合管理計画策定の進捗状況					単位	%
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値
	当初計画値		100	100	100	100	100	100
	実績値		100					0
効果額	歳入増加	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	歳出削減	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
計	当初計画額	0	0	0	0	0	0	
	変更計画額	0	0	0	0	0	0	
	実績額	0	0	0	0	0	0	
見込まれる その他効果 (金額以外)		公共施設等の計画的な保全と効率的な維持管理のための基本方針となる。						

H28

## アクションプラン(平成28年度)

推進項目	81 公共施設等の計画的な保全と効率的な維持管理				重要度	A			
番号・取組事業名	81001	公共施設等総合管理計画の推進	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31			
担当部署	030300	総務部 資産管理課	責任者	鬼澤 徹雄	担当者	資産管理担当			
	区分	取組内容・目標							
平成28年度	実施	柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」を策定する。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	基本的な考え方の整理			○					
2	施設類型別方針の検討			○	○	○			
3	地域別方針の検討			○	○	○			
4	マネジメント方策の検討				○	○	○		
5	取りまとめ					○	○		
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次のとおり、計画策定を進めている。</li> <li>5月 行政改革推進委員会第12回会議</li> <li>6月 「施設白書編」公表、町会長等会議、施設管理部署ヒア</li> <li>8月、9月 計画推進会議「統括・調整部会」</li> <li>・下半期は、行政改革推進委員会及び市民説明会での意見聴取、庁内調整等を行い、策定作業を進める。この中で、次年度以降の具体的な取組を検討する。</li> </ul>					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	公共施設等総合管理計画策定の進捗状況		計画値	単位	%	実績値	単位	%
						100			100
	達成状況【成果】	達成	コメント	行政改革推進委員会における審議・報告(4回)、庁内推進会議「統括・調整部会」(4回)、市民説明会での意見交換、パブリックコメントなどを経て、平成29年3月末に柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」を策定。					
	進捗状況【活動】	計画どおり							
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	平成28年度末に柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」を策定したことから、平成29年度シートにおいて新たな成果指標を設定する。					
	計画値	有							
評価	評価者	鬼澤 徹雄	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	今後の個別施設計画の策定が大変重要であり、関係部署と連携、協力を図りながら取り組まれない。					
	方向性	継続実施							

H28

## アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	81 公共施設等の計画的な保全と効率的な維持管理					重要度	A	
番号・取組事業名	81002	市有建築物保全事業		作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31	
担当部署	030800	総務部 資産管理課 営繕管理室		責任者	鬼澤 徹雄	担当者	営繕担当建築保全担当	
取組年度	H28	～	H32					
効果	その他改善							
最終目標	公共建築物を安全で快適に利用できる状態を維持するとともに、将来的な保全工事費の把握と施設の長寿命化を図る等財政負担の平準化を目的として、建築物の用途・規模等から予防保全とすべき対象施設と部位を選定し、「中長期保全計画」を策定した上で計画的に保全工事を実施していく。あわせて「中長期保全計画」は、今後「公共施設等総合管理計画」の建築物の計画策定に反映していくもの。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成28年度	実施	「中長期保全計画」の策定、予防保全工事の実施						
平成29年度	実施	「中長期保全計画」に沿った計画的予防保全工事の実施						
平成30年度	実施	「中長期保全計画」に沿った計画的予防保全工事の実施						
平成31年度	実施	「中長期保全計画」に沿った計画的予防保全工事の実施						
平成32年度	完了	「中長期保全計画」に沿った計画的予防保全工事の実施						
成果指標	指標名	予防保全工事の実施件数					単位	件
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値
	当初計画値		13					0
	変更計画値	7						0
	実績値		12					0
効果額	歳入増加	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	歳出削減	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
計	当初計画額	0	0	0	0	0	0	
	変更計画額	0	0	0	0	0	0	
	実績額	0	0	0	0	0	0	
見込まれる その他効果 (金額以外)	計画的な予防 保全工事の実 施により、突発 的な施設の使 用障害や事故 を避ける	計画的な予防 保全工事の実 施により、突発 的な施設の使 用障害や事故 を避ける						

H28

## アクションプラン(平成28年度)

推進項目	81 公共施設等の計画的な保全と効率的な維持管理				重要度	A		
番号・取組事業名	81002	市有建築物保全事業	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31		
担当部署	030800	総務部 資産管理課 営繕管理室	責任者	鬼澤 徹雄	担当者	営繕担当建築保全担当		
	区分	取組内容・目標						
平成28年度	実施	「中長期保全計画」の策定, 予防保全工事の実施						
取組項目			4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	保全情報システム入力データ収集		○	○	○	○		
2	保全情報システムと総合管理計画の調整		○	○	○			
3	中長期保全計画の保全方針策定				○			
4	中長期保全計画策定					○		
5	市有建築物現地調査		○	○				
6	施設管理者との調整, 来年度工事確定			○				
7	予防保全工事の設計		○	○	○	○		
8	予防保全工事の実施		○	○	○	○		
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>各取組みとも計画通りに進行している。</li> <li>現地調査は保全計画を策定する上で重要であるため, 特に重点を置いて実施している。全調査予定施設の約3分の2(約130施設)を調査し終える見込み。</li> <li>中長期保全計画は, 今年度策定される公共施設総合管理計画基本方針に沿った内容で作成する。</li> <li>予防保全工事に係る設計及び工事は計画通り進行中。</li> </ul>				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	予防保全工事の実施件数	計画値	単位	件	実績値	単位	件
				13			12	
	達成状況【成果】	一部達成	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>予防保全工事実施件数は, 予算調整等の過程で多少の入り繰りはあったものの, 概ね計画通りに行われた。</li> <li>各取組項目についても概ね計画通りに実施することができた。</li> <li>中長期保全計画及び保全方針は策定したが, 実効性の高い計画とするために関係部署等との協議を重ね改善を図っていく必要がある。また, 次年度以降公共施設等総合管理計画に基づく各施設の個別計画が作成される予定だが, その結果を適宜計画に反映させるなど毎年見直しを図っていく予定である。</li> </ul>				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	鬼澤 徹雄	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	公共施設等総合管理計画の各施設の個別施設計画を見据えることと, 施設利用者の利便性やサービス向上等の視点も含めて, 公共施設等の計画的, 効率的な維持管理に努められたい。				
	方向性	取組み強化						

H28

## アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	81 公共施設等の計画的な保全と効率的な維持管理					重要度	A	
番号・取組事業名	81003	アミュゼ柏及び市民文化会館の設備修繕計画		作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31	
担当部署	160400	地域づくり推進部 地域支援課		責任者	高橋 直資	担当者	山本 常正	
取組年度	H28	～	H32					
効果	その他改善	歳出削減						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アミュゼ柏クリスタルホール、プラザの舞台照明、音響設備の改修</li> <li>・市民文化会館の空調設備改修工事、舞台床修繕</li> <li>・上記修繕工事を適切に履行するため、次期指定管理者への募集に対し、工事対応のための休館など一定程度の運営条件を策定する。（次期指定管理者選定時に、契約期間中の施設休館に対する歳入の減少並びに（人件費）支出抑制への対応策の提案を募集する。）</li> </ul>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成28年度	実施	次期指定管理者選定に伴う運営諸条件の策定、並びに工事スケジュールの策定						
平成29年度	実施	次期指定管理者選定、設計委託（アミュゼ、市民文化会館）、工事予算要求						
平成30年度	実施	工事						
平成31年度	実施	工事						
平成32年度	完了	文化施設利用者に対し、予防保全的改修により安定的なサービスの提供を図る						
成果指標	指標名	設計・工事進捗率					単位	%
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値
	当初計画値		0	33	66	99	100	100
	変更計画値	0						0
効果額	歳入増加	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	歳出削減	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	計	当初計画額	0	0	0	0	0	0
		変更計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)		・指定管理者 募集の市側意 思決定	・指定管理者 事業提案(募 集条件)への 反映	・指定管理料 の調整(人件 費) ・休館期間の 短縮	・指定管理料 の調整(人件 費) ・休館期間の 短縮	後期:アミュゼ 空調改修計画 等への反映		

H28

## アクションプラン(平成28年度)

推進項目	81 公共施設等の計画的な保全と効率的な維持管理				重要度	A		
番号・取組事業名	81003	アミュゼ柏及び市民文化会館の設備修繕計画	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31		
担当部署	160400	地域づくり推進部 地域支援課	責任者	高橋 直資	担当者	山本 常正		
	区分	取組内容・目標						
平成28年度	実施	次期指定管理者選定に伴う運営諸条件の策定, 並びに工事スケジュールの策定						
取組項目			4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	工事スケジュールの策定		○	○				
2	指定管理者募集に伴う運営諸条件の策定と休館補償に対する市側意思決定			○	○			
3	設計業務予算要求				○	○		
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	遅れている	コメント	公共施設等総合管理計画との整合性を図りつつ, 施設ごとの改修項目について, 劣化度並びに安定的な運営を念頭に, 施工時期, 工事修繕費用を優先度を考慮して検討している。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	設計・工事進捗率	計画値	単位	%	実績値	単位	%
				0		0		
	達成状況【成果】	達成	コメント	アミュゼ柏及び柏市民文化会館の現状を踏まえ, 優先度をつけて修繕計画を作成した。文化施設のあり方について修繕計画も含めた検討を庁内関係部署で始めた。休館補償についても次期指定管理者の募集に向け, 条件を整え, 選定の準備を進めているところである。				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	設備の老朽化や庁内での検討を踏まえ, 今後の修繕項目の優先順位を見直したため, 計画値を変更することとなった。				
	計画値	有						
評価	評価者	鬼沢 徹雄	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	指定管理者に関しての対応に限らず, 利用者側への周知などの対応についても十分に配慮して取り組まれない。				
	方向性	継続実施						





## アクションプラン(平成28年度)

推進項目	81 公共施設等の計画的な保全と効率的な維持管理				重要度	B			
番号・取組事業名	81004	LED照明導入促進事業	作成日	H28.3.1	H28.1.1	H29.3.31			
担当部署	080500	環境部 環境政策課	責任者	原田 明廣	担当者	環境政策担当			
	区分	取組内容・目標							
平成28年度	完了 (事業終了)	平成27年度に実施した消防署(9施設)及び保育園(20施設)のLED化により、公共施設におけるCO2排出量を削減した。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	省エネ行動の継続			○	○	○	○		
2	LED化によるCO2排出量削減効果の計算・確認				○		○		
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	LED導入前と導入後の電気料及びCO2排出量を比較し、削減効果があることを確認した。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	LED化(電気使用料の削減)によるCO2排出量の削減	計画値	単位	t-CO2	実績値	単位	t-CO2
		達成状況【成果】	未達成	コメント		109		24	
		進捗状況【活動】	完了(事業終了)						
		計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント				
		計画値	無						
評価	評価者	國井 潔	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	・27年度、28年度の2か年で大多数・多種類の公共施設の照明をLED化できた。 ・効果額にあるように、節電効果やそれに伴う経費削減額は顕著であり、事業目的を十分に達成している。					
	方向性	完了(目的達成)							



H28

## アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	81 公共施設等の計画的な保全と効率的な維持管理					重要度	B	
番号・取組事業名	81005	老朽管の更新	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31		
担当部署	210400	水道部 配水課	責任者	須藤 実	担当者	工務担当		
取組年度	H28	～	H32					
効果	歳出削減	その他改善						
最終目標	<p>人口急増期に多数布設した管路が、今後急激に更新時期を向かえることから、法定耐用年数(40年)による更新ではなく、より実態に近い更新基準年数の70年とし年間整備量の平準化を図る。また、管路更新を効率的に実施していくために、施設の重要度を考慮した基幹管路や重要施設管路を対象をシフトする。</p> <p>その結果、計画的な更新と長寿命化によってライフサイクルコストが削減され、管路耐震化率100%を目標とする継続的な事業が可能となる。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成28年度	実施	老朽管11.2km 重要施設管路3.5km 基幹管路2.7kmを更新する。 管路耐震化率 23.8%						
平成29年度	実施	老朽管11.2km 重要施設管路3.6km 基幹管路2.6kmを更新する。 目標管路耐震化率 25.1%						
平成30年度	実施	老朽管11.2km 重要施設管路2.7km 基幹管路3.5kmを更新する。 目標管路耐震化率 26.5%						
平成31年度	実施	老朽管11.2km 重要施設管路2.7km 基幹管路3.5kmを更新する。 目標管路耐震化率 27.8%						
平成32年度	完了	老朽管11.2km 重要施設管路3.4km 基幹管路2.9kmを更新する。 目標管路耐震化率 29.2% アクションプランとしては終了するが当該事業は、H87年度まで継続する。						
成果指標	指標名	管路耐震化率					単位	%
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値
	当初計画値		23.8	25.1	26.5	27.8	29.2	29.2
	変更計画値	22.4						0
実績値		25.6					0	
効果額	歳入増加	当初計画額						
		変更計画額						
		実績額						
	歳出削減	当初計画額						
		変更計画額						
		実績額						
計	当初計画額							
	変更計画額							
	実績額							
見込まれる その他効果 (金額以外)		優先度に応じた計画的な老朽管の更新を行い、結果、効率的に管路の耐震化が進む	優先度に応じた計画的な老朽管の更新を行い、結果、効率的に管路の耐震化が進む	優先度に応じた計画的な老朽管の更新を行い、結果、効率的に管路の耐震化が進む	優先度に応じた計画的な老朽管の更新を行い、結果、効率的に管路の耐震化が進む	優先度に応じた計画的な老朽管の更新を行い、結果、効率的に管路の耐震化が進む		

H28

## アクションプラン(平成28年度)

推進項目	81 公共施設等の計画的な保全と効率的な維持管理			重要度	B		
番号・取組事業名	81005	老朽管の更新	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31	
担当部署	210400	水道部 配水課	責任者	須藤 実	担当者	工務担当	
	区分	取組内容・目標					
平成28年度	実施	老朽管11.2km 重要施設管路3.5km 基幹管路2.7kmを更新する。 管路耐震化率 23.8%					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	
1	設計・積算・発注・施工監理			○	○	○	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	上半期に関し、計画どおり順次、設計・積算・発注を行い、現在施工監理中で順調に進捗している。 下期分についても計画どおり事業を進めて行く。		
進捗・実績							
	年度末	成果指標名	管路耐震化率	計画値	単位 % 23.8	実績値	単位 % 25.6
		達成状況【成果】	達成	コメント	管路の耐震化事業として、老朽管・重要施設管路・基幹管路の更新が「柏市水道事業ビジョン」・「柏市水道施設更新計画」に基づき、継続的に進んでいる。		
		進捗状況【活動】	進んでいる				
		計画変更(次年度以後)	取組内容	有	全体更新延長の変更は行わないが、その内訳について一部変更する。		
	計画値		無				
評価	評価者	吉川 正昭	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	「柏市水道事業ビジョン」・「柏市水道施設更新計画」に基づき、順調に業務を遂行した。今後は材料費や人件費の高騰並びに労働者不足などにも注視し、継続的事業として取組んでいく。			
	方向性	継続実施					